

# 基地前進アジア=功策還返繩沖の帝日 功基地化軍事共同米日 功基地化粉砕！

## 友は総結集し、26京者ヲモ 28政府中枢占拠斗争爆進ヲ

本日(3月)に参加した全大阪の斗争学友諸君、70年安保斗争を自己の全理想性にかけて斗いぬかんとて、斗争友諸君、

10.21斗争が切り口、70年安保斗争の地中と、東大、京大を中心とした全国学国斗争を切り開いた地中が伝道しつつ、千里のさつたる飛躍の息吹を、全国の学国から、労働戦線なつてまき起りつつある。

世界史的な危機の時、帝国主義諸強の対立と抗争の中で、又この帝国主義諸強の市場再分割、侵略軍事政治は決定する世界プロレタリアート人民の斗いの中から、到来しつつある。

シヨノンと平和提案にもせよ、永続的に斗いぬいてけるベトナム人民の斗い、ニクソン訪政を向えつつたヨーロッパの社会主義ストレーション、NATO打倒青年会等の成立、再度をき起しつつある米ロ石成斗争、さらには、朝鮮危機を中心とした中進口危機の拡大、はその証である。

この世界史的危機のにつきりつつある中で、日本帝国主義は70年戦略を確定したかに見える。それは、東南アにおける市場再分割への登場を、沖縄の核めき本基並返還、を提議しつつ国民結集をはかり、自行隊の派兵、日米共同軍事行動基地化、アジア前進基地化を実現することによってなさんとするものである。このたの口内支配体制の確立を、国防、帝国主義軍隊の構築を要としてたシヨナリズムと、全学連反成生共斗の暴力的粉砕を通じてなすところである。

従って4.26、4.28の斗争を向わけているのは、この日帝の世界戦略、さらには、日米愛知の米、6月ASIPAC会、11月佐下訪米路を、全学連、反成、全国全共斗の力を総結集して、めくことになって生斬せば、70年代への永続危機を我々の主体的斗いによって切り開く突破口とするところである。

そのためには、沖縄斗争と、日米プロレタリアート学生の連帯した、沖縄の日米共同軍事行動基地化、日帝のアジア前進基地化粉砕、米軍政打倒斗争として斗い、70年安保粉砕、日米帝国主義打倒の首脳性を形成すべく斗いぬかればならぬ。プロレタリアートは口

境を二えなければならぬ。オ2には、沖縄とこの即時的民族的要求の下に、国会解散、総選挙、という社会主義コースの思切に對しては、それが70

年斗争とは無縁の斗いである以上、我々は、全山学、学生、工場、ストと、中央権力斗争、首都制圧、首相官邸占拠斗争、要するところによって、

社会の政治へカモニーを穿つることではなければならぬ。すべての学友諸君、

一の意志統一を明日の府学連大会に総結集せよと、大ににおいては、全大、

株大、南大、工大スト、市大、防大、学大封鎖を史的に現くは向中層を

らなれ。そして26日の、京部、大阪府学連、兵庫反成団行と全、西の全共斗、

全方面の労働者、労働組合、京都系へ大阪から大隊を創出、中央斗争へと爆進せよと、

府学連大会 明日 株大昭和町学舎、開会を

# 大阪府学連

株大昭和町校舎へは、地下鉄昭和町でおりておくべき！